

オンライン 人事・ダイバーシティ推進ご担当者様向け

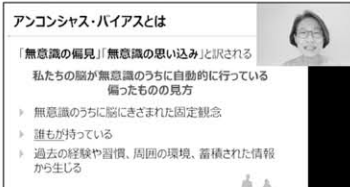
「アンコンシャス・バイアス研修」デモセミナーを実施いたしました

無意識の偏見と呼ばれているアンコンシャス・バイアス。誰もが持っているものですが、職場のダイバーシティ推進の弊害になるとも言われています。その存在と影響については、当財団がご提供する、各種研修プログラムの一部として、かねてよりお伝えしてきましたが、お客様からの関心も高く、2021年度より、アンコンシャス・バイアスにテーマを絞った研修の提供を開始しました。

5月26日に実施したデモセミナーでは、31社の人事・ダイバーシティ推進担当の皆様にご参加いただき、当財団客員講師の松好登紀子講師による研修をご体験いただきました。

講義のみでなく、一部のワークにご参加いただきながら、研修の目的や内容(アンコンシャス・バイアスの存在に気づき、その影響や抑制方法などを知ることで、多様な人材が活躍する職場を目指す)への理解を深めていただきました。

受講後のアンケートでは、多くの方より、「大変興味をもった」「興味をもった」との感想をいただき、多様な人材を活かす組織風土醸成において欠かすことのできないテーマとして、関心の高さが伺えました。

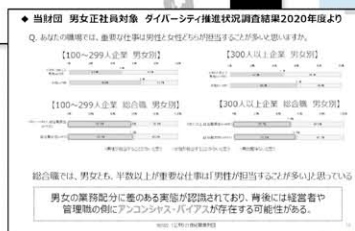


アンコンシャス・バイアスとは
「無意識の偏見」「無意識の思い込み」と訳される
私たちの脳が無意識のうちに自動的に持っている偏ったものの見方
▶ 無意識のうちに脳に書き込まれた固定観念
▶ 誰も気付いていない
▶ 過去の経験や習慣、周囲の環境、蓄積された情報から生じる

カリキュラム(一例)

- イントロダクション
- 私たちはどのように判断しているのだろう
- アンコンシャス・バイアスについて
- アンコンシャス・バイアスの悪影響とは
- アンコンシャス・バイアスの悪影響を抑えよう

※ハラスメント防止につなげるカリキュラムを含めた「アンコンシャス・バイアス防止研修」のご提供も可能です。



参加者の声より

どのような研修をするのかを短時間でよく理解できました。

今の自社に最も必要な研修だと思いました。

偏見をなくすためには、このようなセミナーが重要だと感じました。

同プログラムをご体験いただけます!

開催日時: 8月26日(金) 13:30~15:30 開催形式: オンライン(Web会議システムZOOMを利用します)

参加費: 無料 ※ご希望の方には、研修終了後にオンライン個別相談(要予約)もお受けいたします。

詳細・お申込みは当財団ホームページから https://www.jiwe.or.jp/seminar/open/demo_ub_online



「アンコンシャス・バイアス」が当財団の登録商標として認可されました

このたび、当財団が出願しておりました「アンコンシャス・バイアス」に関しまして、特許庁より登録商標(登録番号:第6546260号)として正式に認可されましたのでご報告申し上げますとともに、今後は「アンコンシャス・バイアス®」と表記させていただきます。

当財団では貴社のご要望・課題解決に向けたオーダーメイド研修のプログラムの一つとして、「アンコンシャス・バイアス防止研修」を盛り込んだ研修も可能です。お気軽にご相談ください。

オーダーメイド研修のご案内 <https://www.jiwe.or.jp/seminar/order>



編集後記

当財団が運営するハラスメント外部相談窓口コロナ禍に寄せられた相談で印象に残っているものがあります。保育園から登園自粛要請があり、仕事を休まなければならないとなった親御さんからのWeb相談です。文面から仕事と育児に奮闘するママさんを思い浮かべましたが、実はパパさんからの相談でした。自分にも「育児のために仕事を休むのは女性だ」というアンコンシャス・バイアスがあることに気づき、ハッとしました。昨今はD&I推進やハラスメント防止のためには、アンコンシャス・バイアスに気づくことが重要と認識され、取組みを進める企業が増えているようです。とても嬉しいことと感じています。⑦

ダイバーシティ 21

DIVERSITY 21 vol.049

2022年6月25日発行

編集・発行

公益財団法人 21世紀職業財団

〒113-0033

東京都文京区本郷1-33-13 春日町ビル3階

TEL 03-5844-1660(代) FAX 03-5844-1670

<https://www.jiwe.or.jp>